

【JTI】④日英翻訳者育成プログラム概要**【①（必修）日英マンガ翻訳者養成講座：1コマ 120分×8コマ】**

※2027年1月開講。（日本時間）毎週土曜日 10:00～12:00。2027年1月9日（土）～2月27日（土）（全8回、予定）。最終面談期間（予定）：3月1日（月）～3月5日（金）。
※オンライン開講（Zoom）。双方向授業のためリアルタイム受講が望ましいですが、難しい場合には後日アーカイブ視聴も可とします。
※毎回、事前提出課題があります（全8回）。

カリキュラム：**1. 日英翻訳概論**

- ・ 翻訳とは何か、翻訳のゴール・翻訳者の役割
- ・ 日英翻訳業界の概要
- ・ 日英翻訳のテクニックを紹介
- ・ 直訳と意訳の違い
- ・ 意味や表現を調整する翻訳テクニックなど、よく使われる手法を紹介

2. マンガ翻訳概論 1

- ・ マンガ読解基礎（ジャンル、社会文化背景、海外受容、コマ割り、キャラクター性、ストーリー性）
- ・ マンガの言語要素の理解（タイトル、名前、セリフ、モノログ、背景文字、擬音、書き文字）

3. マンガ翻訳概論 2

- ・ マンガ翻訳のルール（書式、フォント、記号、スタイルガイド、用語統一、訳注）
- ・ マンガ翻訳のワークフロー、業界知識、ローカライズの考え方、PLDLの考え方

4. マンガ英語応用表現力

- ・ キャラクター、口調、作品トーン、ターゲット層に応じた書き分け
- ・ 固有名詞、専門用語、造語の創造的処理

5. ジャンル別マンガ翻訳ケーススタディ 1

- ・ 課題作品の受講生訳を取り上げ、ジャンルに応じたマンガ翻訳のポイントを解説

6. ジャンル別マンガ翻訳ケーススタディ 2

- ・ 課題作品の受講生訳を取り上げ、ジャンルに応じたマンガ翻訳のポイントを解説

7. ジャンル別マンガ翻訳ケーススタディ 3

- ・課題作品の受講生訳を取り上げ、ジャンルに応じたマンガ翻訳のポイントを解説

8. ジャンル別マンガ翻訳ケーススタディ 4

- ・課題作品の受講生訳を取り上げ、ジャンルに応じたマンガ翻訳のポイントを解説

担当講師：

Simona Stanzani

マンガ翻訳者として 34 年以上の経験を持ち、これまでに 860 冊以上の日→英、日→伊のマンガ翻訳を手がける。作品の魅力を最大限に伝える翻訳に取り組みながら、マンガ翻訳の第一人者として国内外のメディアにもたびたび登場する。

David Evelyn

日英翻訳者として 20 年以上の経験を持ち、これまでに 250 冊以上の日→英のマンガ翻訳を手がける。長年のマンガ翻訳経験に加え、マンガ翻訳に関するセミナーや講義を行った経験も持つ。

Jake Jung

アニメ字幕翻訳を中心に 10 年以上の経験を持ち、これまでにシリーズ・映画 30 タイトル以上の翻訳を手がける。長年のアニメ・マンガ翻訳経験を生かし、キャラクターの声を捉え、作品の世界観や人物像が伝わる自然で説得力のあるセリフを作ることが得意とする。

Alyssa Weldon

日英マンガ翻訳者としてこれまでに 50 冊以上の日→英のマンガ翻訳を手がける。翻訳実績は幅広いジャンルにわたり、講師としても豊富な経験を持つ。

(他数名を予定)

【②（必修）OJT マンガ翻訳実務講座：5 週間】

※2027 年 3 月 8 日（月）～4 月 9 日（金）（予定）

※オンライン開講（Zoom）。

カリキュラム：

- ・ 6～7 名 x 3 グループ編成
- ・ 1 グループに 1 名、担当翻訳ディレクターがつく
- ・ 同じ作品のマンガを各グループで作業分担をして、4 週間で翻訳を仕上げる
- ・ 最後の 1 週間でグループの翻訳を比較・分析し、評価会を行う

【③（必修）文芸・児童書翻訳者養成講座：1 コマ 120 分×4 コマ】

※2027 年 4 月～5 月頃（予定）、（日本時間）土曜日 10:00～12:00。（全 4 回）。

※オンライン開講（Zoom）。双方向授業のためリアルタイム受講が望ましいですが、難しい場合には後日アーカイブ視聴も可とします。

※事前提出課題がある場合があります。

カリキュラム：

1. 文芸翻訳への招待

- ・英訳される日本文学（歴史、海外受容、業界知識、主要翻訳者）
- ・日本文学の鑑賞入門（既訳作品の魅力、日本語オリジナルと英訳の比較）
- ・日本文学の読解基礎（ジャンル、作家、作品、展望）

2. 文芸翻訳の表現

- ・文芸翻訳のストラテジー（同化・異化、直接翻訳、間接翻訳など）
- ・文芸翻訳のジャンル別分析と演習

3. 児童書翻訳への招待

- ・英訳される日本の児童書（歴史、海外受容、業界知識、主要翻訳者）
- ・日本の児童書の鑑賞入門（既訳作品の魅力、日本語オリジナルと英訳の比較）
- ・日本の児童書の読解基礎（対象年齢別、ジャンル、作家、作品、展望）

4. 児童書翻訳の表現

- ・児童書翻訳のストラテジー（同化・異化、直接翻訳、間接翻訳など）
- ・児童書翻訳のジャンル別分析と演習

担当講師：

Lisa Wilcut

アメリカで生まれ、長年にわたり横浜在住。スタンフォード大学で日本文学・文化の修士号、サンフランシスコ州立大学で哲学の修士号を取得。14 年にわたる翻訳経験を持ち、文芸小説、ノンフィクション、スペキュレイティブ・フィクション、サスペンス、スリラー、絵本、中学年向け・ヤングアダルト小説など児童書の翻訳を手がけている。

~~~~~

※上記①～③の必修講座すべてに出席または視聴し、すべての課題を提出した受講生を本育成プログラム修了者として認定いたします。

~~~~~

※以下2講座の受講は任意です。外部受講生も参加の可能性があります。

【④（任意参加）スキルアップセミナー：1コマ120分×4コマ】

※2027年5月頃（全4回）（予定）。

※オンライン開講（Zoom）（予定）。

※セミナー内容（キャリアアップに資する実践的内容を予定）、担当講師等の詳細は追ってご案内いたします。

【⑤（任意参加）ピッチ・資料作成実践講座：1コマ120分×2コマ】

※2027年6月頃（全2回）（予定）。

※オンライン開講（Zoom）。

※講座内容、担当講師等の詳細は追ってご案内いたします。

なお、上記カリキュラム内容は予告なく変更になる場合がありますこと、予めご了承ください。

お問い合わせ

JTI 事務局：一般財団法人 出版文化産業振興財団（JPIC） 国際事業課

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-2-30 共同ビル 4F

Email: japan-in-translation@jpica.or.jp Tel: 03-5211-7283



Organizers:

Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

Japan Arts Council

Japan Publishing Industry Foundation for Culture (JPIC)